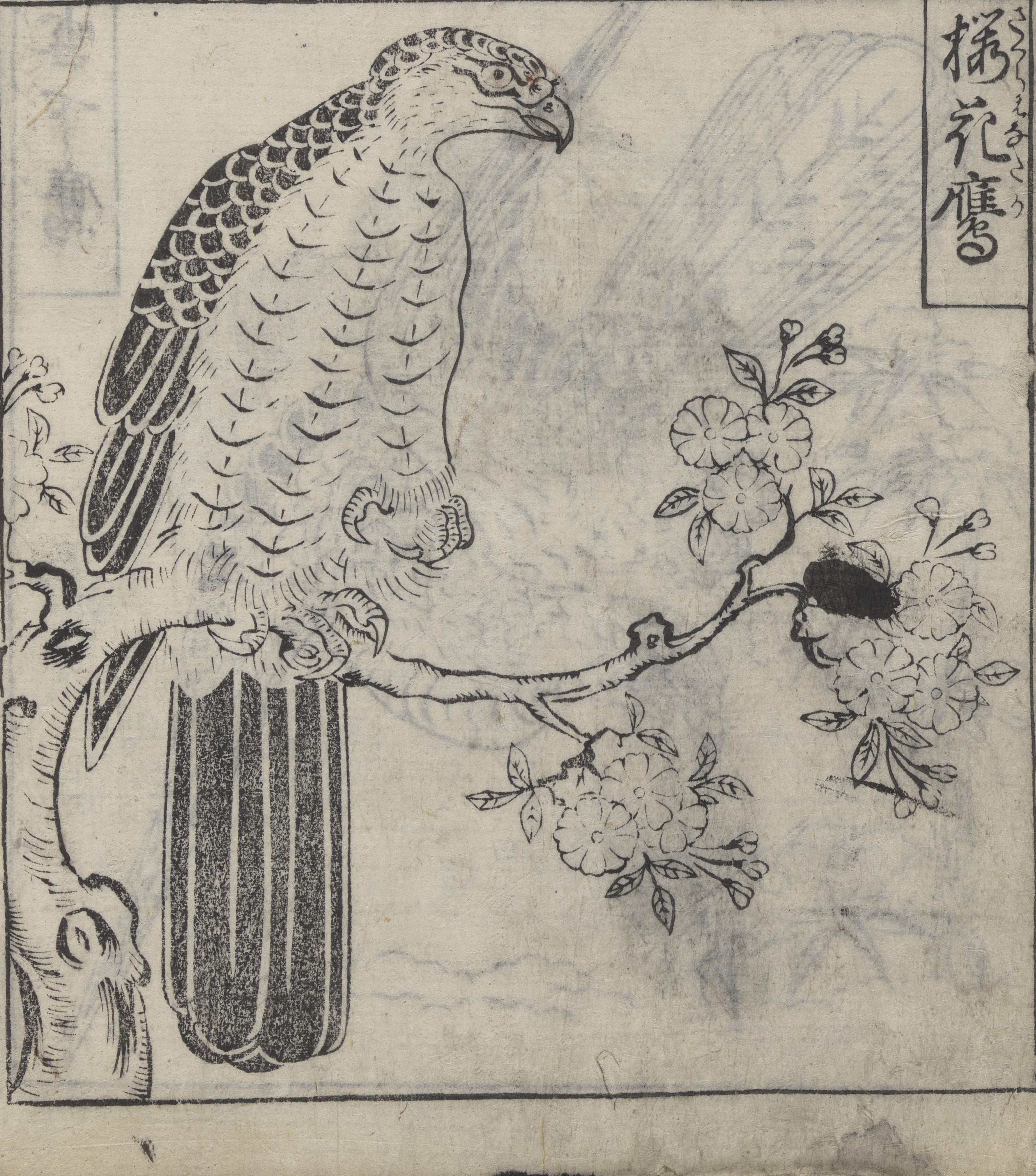
はかる人鷹をとらゆるに
その鷹をぞてひきれバへ
くさりていきくはた
うとくなりてかしま
すに鏈をそへしめあ
くまで温血肉をそへ
しめハやましひとりんやう
にいゑんと云畜りの
ちいらく鷹のやまいハ
抱よりきざそぞとみるよ
又糸を節してちな
ら獵せしめハいよく
抱をくるをべしその上
温血肉を飼ぞらをや
うにぞろうのすをぼんやく
といひて鷹を水盆
の中ちいしなる石のうへみを
へあり紙みうるかさし

櫻花鷹